

2019年5月10日

各位

株式会社 西京銀行
取締役頭取 平岡 英雄

2019年3月期の決算概要について
～ 本業利益であるコア業務純益で3期連続の増益を達成 ～

当行の2019年3月期決算（2018年4月1日～2019年3月31日）がまとまり、本日開催の取締役会で承認されましたので、お知らせいたします。

記

<決算概要>

	2019年3月期	前期比
経常収益	281億33百万円	5億5百万円
経常利益	54億3百万円	▲9億15百万円
当期純利益	31億78百万円	▲9億31百万円
コア業務純益	64億45百万円	8億71百万円

2019年3月期決算（単体）は、貸出金の増加による貸出金利息の増加に伴い、経常収益は前期より5億5百万円（1.83%）増加して281億33百万円となりました。経常利益は有価証券売却益の減少、貸倒引当金を予防的に積み増したことを主因に、前期より9億15百万円（14.48%）減益の54億3百万円となり、当期純利益は9億31百万円（22.65%）減益の31億78百万円となりましたが、銀行の本業利益であるコア業務純益は8億71百万円（15.64%）増益の64億45百万円となり、コア業務純益においては3期連続の増益を達成しました。

また、開示債権比率につきましては、厳格な資産査定に基づく早期の対応により、0.11ポイント減少し1.18%となりました。

単体自己資本比率（国内基準）につきましては、収益の元となる貸出金の残高拡大を戦略的に優先させている結果、0.9ポイント低下し7.82%となりました。

以上

◆本件に関するお問い合わせ

西京銀行 総合企画部

主計グループ（担当：木嶋） TEL 0834-22-7668

企画・広報グループ（担当：宇佐川） TEL 0834-22-7670